

別表 赤かび病の発生に好適な気象条件の出現状況

平成31年(2019)

月日	アメダス高松						子のう胞子の 飛散に好適	多発生に 好適
	気温(°C)			平均湿度 (%)	降水量 (mm)			
	平均	最高	最低					
3月15日	8.5	14.5	2.3	60	0.0			
3月16日	8.5	12.9	4.1	67	2.0	—	—	
3月17日	8.6	14.0	4.3	66	0.5	—	—	
3月18日	8.4	13.6	1.7	65	0.0	—	—	
3月19日	9.6	12.8	6.9	90	20.0	—	—	
3月20日	11.0	17.2	4.4	76	0.0	—	—	
3月21日	16.1	21.6	11.5	80	1.5	●	—	
3月22日	12.3	18.2	7.7	61	0.0	—	—	
3月23日	6.6	11.3	2.9	70	2.5	—	—	
3月24日	8.0	13.8	1.9	63	0.0	—	—	
3月25日	9.1	13.0	3.5	65	0.0	—	—	
3月26日								
3月27日								
3月28日								
3月29日								
3月30日								
3月31日								
4月1日								
4月2日								
4月3日								
4月4日								
4月5日								
4月6日								
4月7日								
4月8日								
4月9日								
4月10日								
4月11日								
4月12日								
4月13日								
4月14日								
4月15日								
4月16日								
4月17日								
4月18日								
4月19日								
4月20日								
4月21日								
4月22日								
4月23日								
4月24日								
4月25日								
4月26日								
4月27日								
4月28日								
4月29日								
4月30日								
5月1日								
5月2日								
5月3日								
5月4日								
5月5日								
5月6日								
5月7日								
5月8日								
5月9日								
5月10日								
5月11日								
5月12日								
5月13日								
5月14日								
5月15日								
5月16日								
5月17日								
5月18日								
5月19日								
5月20日								

注1) 赤かび病の多発年は出穂期以降の平均気温が18~20°Cを越え、湿度も80%以上が3日以上続く場合、あるいは降雨又は濃霧頻度が高い(日照時間が少ない)場合である。また、子のう胞子の飛散が盛んになるのは、日最高気温で15°C以上、日最低気温が10°C以上で、湿度80%以上か降雨直後とされている。【農林水産省植物防疫課】

注2) 上記を参考に、以下の基準によって胞子飛散や発病のしやすさの目安を表示する。

○：子のう胞子の飛散に好適：最高気温が15°C以上で最低気温が10°C以上、かつ、前日または当日に降雨あり。

●：子のう胞子の飛散がさらに好適：平均気温が15°C以上で最低気温が10°C以上、かつ、前日または当日に降雨あり。

◎：多発生に好適：平均気温が18°C以上で、前日または当日に降雨があり、平均湿度が80%以上。